

暁^{あけ}

の

鐘^{かね}

AKENO
KANE



この小冊子「暁の鐘」は、明治大学および父母会の情報を
webサイトとの連動性を高め提供するものです。

新年度に
なりました🏠

LINEの学年情報の更新は お済みでしょうか？



学年情報の更新

父母会公式LINEで配信された画面で、あてはまる学年情報をタップしてください。

1~3
年生



4年生



ご卒業後は「卒業生父母」
としてご登録となります。
引き続き明治大学の
情報をお届けします。



所属地区情報の更新

お引越された方は、所属地区の変更をお願いします。
「〇更新手続きに進む」をタップして、下のメニュー表示から所属地区を新たに登録してください。



父母会LINE

@meiji_fubo



今月の表紙

生きているうちが花なんだぜ

明治大学連合父母会は3月2日、創立50周年記念
前日祭を駿河台キャンパスで開催しました。

数々の学生パフォーマンスに続き、前日祭を締めく
くったのは、宇崎竜童さん・阿木耀子さんご夫妻による
ライブ&トークでした。ド迫力の歌声と、お二人が見つ
め合いながら和泉キャンパスで出会ったお話に魅了さ
れました。

そしてライブの最後は、やっぱりこの歌、「生きている
うちが花なんだぜ」。会場一体となって盛り上がりました。

作詞・作曲 宇崎竜童さんの「生きているうちが花なん
だぜ」。その歌は、とても力強く元気が出る曲です。ちょ
うど、「元父母の会」の活動にも通ずるところがあり、
テーマソングとしたい旨を申し出ると、宇崎さんは快く
了解してくれました。



生きてるかい生きてるかい生きてるかい生きてるかい

INDEX

- 4 全国の父母が一堂に会した
50周年記念式典&前日祭
- 14 新たな「まなび」を始めてみませんか
リバティアカデミー講座を一部ご紹介
- 16 地区父母会の活動を紹介します
- 19 生田新校舎募金ご協力をお願い
本棚募金・メルカリ寄付

掲載された方に
父母会創立50周年
記念グッズをプレゼント!



「暁の鐘」について

ご意見・ご感想をお寄せください

<https://forms.office.com/r/a2AzE3JhvM>



読者の声

いつも父母会を通しての情報共有ありがとうございます。学校の校風を理解するにはとても役立つ
と思います。離れて暮らす子供がどんな雰囲気です学校生活を送っているのか、学食や授業、休憩時間の生の
様子が分かるのもっと嬉しい情報になるかな、と感じました。
ペンネーム Quattro(農4)

全国の父母が一堂に会した 50周年記念式典&前日祭

明治大学連合父母会は大学との交流を願う親たちによって1974年に発足しました。今年50周年を迎えるとあって、2024年3月2日に前日祭、3日に記念式典が催されました。

全国から集まった父母たちが記念コンサートや特別講演などの催し物を大いに楽しんだ当日の様子を紹介します。

学生時代を思い出す前日祭準備

寒さの残る早春の駿河台キャンパスに「MEIJI UNIVERSITY PARENTS' ASSOCIATION 2024」とプリントされたトレーナーを着た多くの父母らが集まった。前日祭を運営する首都圏11地区(東京都東部・西部・南部・北部・多摩、神奈川県東部・西部、埼玉県東部・西部、千葉県東部・西部)から集まった総勢130人の父母たちだ。

開会の1時間半前の9時になるとアカデミーコモン2階のビクトリーフロアで最終のスタッフ説明会が行われた。父母会連携事務室の杉浦哲也氏が全体の段取りを説明したのち、運営に協力する大学職員らを紹介。自らが手を上げてサポートを買って出た有志のメンバーという。職員の一人は「父母会の方々には日頃からお世話になっているので、微力ながら協力したい

と思い参加しました。今回の主役はあくまで父母会の方々。サポートに徹したいと思います」と話す。

連合父母会創立50周年委員の千葉県東部地区父母会顧問の後藤則子さんが、「父母会注目ー！」と声を上げると「注目ー！」と他の父母たちが後に続く。「いよいよ、今日は前日祭の当日！」「そうだー！」「絶対に成功させるぞ！」「そうだー！」「めいっぱい楽しむぞ！」「そうだー！」と盛り上げた。



父母の一人は「この年になると、仕事以外で交友関係が広がることはほとんどありません。ですから、父母会は大切な場所。運営は文化祭の準備をしている感じで、青春が戻ってきたようです」と語った。

心を打つ気迫の応援

開会の30分前には、アカデミーコモンのエントランスホールに受付をする父母たちの列ができた。前日祭は運営も父母で参加するのも父母。北は北海道、南は沖縄、海外からは韓国からはるばる参加する父母もいた。受付を済ませた参加者は開式が行われる3階のアカデミーホールに流れていく。またたく間に878人収容できるアカデミーホールの1階部分が埋まった。「私の娘は留学に行きたいと言っていましたね」「うちのはオーストラリアに行きましたよ」などと、そこかしこで大学に通うわが子の話題に花が咲いている。

「本日はご多忙のところ、ご出席いただきまして誠にありがとうございます」と尾畑彰一連合父母会副会長とともに司会を務める小林順子連合父母会副会長が登場。開式の辞は萩村隆幸連合父母会長が務めた。「50周年の祝賀を皆様と迎えられたことを嬉しく思います。佳節にあたり、改めて父母会の歴史の中で培われた絆を次代に繋いでいきたいと考えています。本日は明治大学を存分に楽しんでいただければと思います」

拍手とともに萩村会長が降壇し、入れ替わるようにして応援団が登場した。「皆様、大変長らくお待たせしました。お父さんお母さんいつもありがとうございますスペシャルステージを執り行います」と女性の団員が声を張り上げると会場から歓声があつた。「間もなく家に発送されるであろう成績通知表に怯えているところですが」と口上を述べると笑いが起こり、「最初は



応援歌の切り込み隊長であるこの歌でございます」と紹介し、第一応援歌である「紫紺の歌」が披露された。力強く打たれる大太鼓の振動とともに、団員たちの気迫が会場全体に伝搬する。

観覧した父母の一人は「息子に会う口実でこの会に参加し、上京してきたのですが、とにかく応援団の迫力が凄かった。一心不乱に応援する姿に心が動かされました」と話した。



演奏や漫談などの催し物

応援団が退場して間もなく、混声合唱団の公演が始まった。まずは校歌を披露。力強い応援団の校歌とは打って変わって美しく澄んだ歌声がホールを包む。次は「一羽の雀」という邦題でも知られる「His Eye Is on the Sparrow」だ。どこか物悲しい男声パートから始まり、それを追いかけるようにして女声が入り、終盤は男女混声となった荘厳な歌声が響き渡った。さらに「瑠璃色の地球」と「なぎさ歩めば」が歌い上げられた。



続けて登壇したのはハーモニカソサエティーの団だ。ハーモニカを中心とし、ピアノ、ギター、ベース、ドラムなどで構成されるビッグバンド。明治大学校歌を初めて公の場で演奏した歴史あるサークルで、まずはその校歌が奏でられた。今回はハーモニカソサエティーのOGでありプロのハーモニカ奏者でもある寺澤ひろみさんとの特別コンサート。



校歌、「花束を君に」と続き、寺澤ひろみのソロで「サウスポー」が演奏された。

ハーモニカを複数本重ねながら演奏する巧みな技術に会場からはどよめきが上がり、馴染みのあるメロディーが流れると手拍子が起こった。父母の一人は「ハーモニカで鳥肌が立つとは思いませんでした」と語った。



続いて登壇したのはOBでありお笑い芸人の暖々日和のジュライさんだ。「実は今朝、相方から熱が出たと電話がありまして、普段はネタを作らないんですが、今日は明治大学あるあるのフリップを急遽用意してきました」と言うと、会場は拍手で応えた。「情報コミュニケーションの文字が長すぎて学部欄に入らない」「リビティタワーのエレベーター待ちで授業に遅れる」などのあるあるネタで笑いを誘い、最後は「生田はもはや登山」でひととき大きな笑いが起こった。

アカデミーホールで行われる午前の部の最後は、明治大学や父母会の情報を発信している小冊子「暁の鐘」で掲載された俳句の表彰式だ。約200句の中から「人賞」として「盆過ぎて 公園に子の声戻る」、「地賞」として「蕪畑 律儀に生きて 無冠なり」、そして「天賞」に「新涼や 紫紺の襷 たくす友」が選ばれた。



午前の部を見終えた父母の一人は「マンドリン倶楽部の校歌のCDを買っていつも聞いていましたから、校歌が聞けたのが嬉しかった。良い思い出になりました」と笑顔で話した。

学生の頃に戻って講義を受ける父母たち

午後からはリバティタワーの各教室で記念講義が開かれた。一つは総合数理学部の宮下芳明教授による「味覚メディアが拓く未来」と題された授業だ。

「味センサという酸味や塩味の割合を数値化するものがあります。この数値を再現すれば同じ味になるだろうというのが味覚メディアの一つの考え方。例えば、画面を舐めると味がするテレビや電気を流して塩味を増す食器など、そんな馬鹿なと言われるような未来がもうすぐそこにきています」



さらにワインボトルに装着して味を変えるデバイスを紹介。デバイスの画面で好きなワインボトルを選択すると、ベースのワインに味溶液が混合されて選んだワインの味になるのだという。デバイスを装着するベースのワインが安価でも味溶液が加えられることで高価なワインに早変わりするというわけだ。「こんなものがあるなんて驚いた。最先端の学問を学んでいる息子が誇らしいです」と講義を受けた父母の一人は語った。

隣の教室ではマーケティング論や商業論を専門とする大友純名誉教授による「人と人との良好な関係創りのコツについて考える」という授業が開かれた。

「マーケティングという言葉の定義を確認したいと思います。私は長年、市場調査や分析、企画といったアメリカ式の定義を使っていましたが、羊羹で有名な虎屋の方とお話したときに考えが変わりました。その方は、納得できる原材料が手に入らないなら営業をしない、私たちには利益とい



う考え方はない、利益はお客様からの祝儀だと思っていると言ったんです」

それからマーケティングとは、企業が行うべきお客様の笑顔を引き出すために必要なすべての活動だと考えるようになったのだという。

「他者とのコミュニケーションには価値観の共有と同時に自身がどう見られているかを考えるのが大切。他者は話の内容、言葉遣い、服装、顔つきなどから私たちを判断します。ですから、円滑なコミュニケーションを図り、ひいては笑顔を引き出すには、話の内容や言葉遣いなどを相手の常識に合わせるのがコツといえるのです」と講義は続いた。実際の授業さながらに熱心にメモをとる父母の姿もあった。

別の教室では農学部の山田千早講師による「発酵食品を作る微生物」の授業が行われた。お酢、味噌、納豆、ヨーグルトなどの発酵食品の製法や健康に寄与する成分について科学的に解説。最後に「発酵食品だけでなく、植物の生育や環境の浄化など、人類は古くから微生物の力を使ってきました。微生物にお願いして裏切られたことはないという金言もあるほど、微生物にはさらなる可能性があると考えています」

大学ならではのアカデミックな講義に父母たちは真剣に耳を傾けていた。

大迫力の記念コンサート

16時になると再びアカデミーホールの一階部分がほぼ満員となった。いよいよ前日祭を締めくくるとなる記念コンサートが開演される。まずはBSSO(Big Sounds Society Orchestra)によるステージだ。BSSOはサクソ、トランペット、トロンボーン、ギター、ベース、ドラム、ピアノなどで構成されるビッグバンド。「ブルース・イン・ホス・フラット」「シャイニー・ストッキングス」が披露された。歌い手の学生がトランペットを携えて歌いながら会場を練り歩く。ソロパートではトランペットを天に向けて吹き鳴らし、会場は大いに沸いた。





BSSOが降壇したのち、ステージの中央にはマイクセットとギターがセットされた。

間もなく舞台袖からスーツに身を包んだ宇崎竜童さんが颯爽と現れ、会場はこの日一番の歓声に包まれた。声援もよそに中央のマイクに着くなり「港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ」を歌い始めると、夫人で作詞家の阿木燿子さんも歌いながら登場。さらなる歓声が起こった。

「50周年おめでとうございます。私もダウン・タウン・ブギウギ・バンドとしてデビューして50年を迎えました」と宇崎さんが言うと、阿木さんは「私たちが出会ったのは明治大学。和泉校舎であなたが声をかけたのよね」とコメント。「軽音楽部に入ったその日に勧誘に行きこいと言われて。それまで男子校出身だったから女性ともあまり話したことがなかったんだけど、向こうからこの人がスタスタと歩いてきたんだ。その時思ったね。この人が妻になるんだって」と当時を振り返った。



その後「イミテーション・ゴールド」「サクセス」などの往年のヒット曲が続き、最後に「生きてるうちが花なんだぜ」でステージは締めくくられた。降壇する二人には惜しめない拍手が送られた。この記念コンサートで前日祭の幕は閉じた。

記念式典と記念講演

3月3日に開かれた50周年記念式典には父母会のメンバーの他にも、明治大学の役員・役職者、校友会、元父母の役員などが参列し、アカデミーホールの一階部分は昨日同様、満員となった。校友会に所属する来賓の一人は「この駿河台キャンパスも私たちが在籍している頃に比べて近代的に変わった。これも父母会の方々の支えがあったこと。50周年は大変喜ばしいことだと思います」と話す。体育会から参列した一人も「父母会の方々には寄付はもちろん、多くの面で助けてもらっています。全国から集った父母の方々とこうして交流できることが嬉しいです」と話した。

式典は萩村隆幸連合父母会長が開式の辞を行なったのち、連合父母会名誉会長でもある大六野耕作学長の式辞が送られた。

「岡山県で誕生した父母会は、1974年に全国50地区に広がり連合父母会が設立されました。それ以来、学生が充実した大学生活を送るためのサポートをしていただき、本学

に欠かせない存在になっています。明大生をすぐそばで支える存在として、次代にも繋げてほしいと思います。本日はおめでとうございます」

続けて柳谷孝理事長が登壇し祝辞を述べた。

「まず連合父母会が50周年を迎えられたこと心よりお慶び申し上げます。思い出に残っているのは2016年の全国校友鳥取大会。控室にいた私のところへ父母の方々が来て、父母にとっても明治大学は特別な場所。



ホームカミングデーに父母も集まれないかという要望があったのです。翌年から父母の方々もホームカミングデーに招待することになり、これは今でも続いております。父母の方々にとって明治大学が第二の母校になるよう期待申し上げるとともに、連合父母会の益々の発展を祈念しております」

続いて登壇したのは校友会の北野大会長だ。

「父母会が凄いのは義務でやっている感じのないところ。喜びを持って活動していることがひしひしと伝わってきます。ある県では子どもたちが卒業した後もリバティの会と名付けて活動されている。生きがいの一つになっているのでしょう。これからも100年、150年と支えていただきたいと思います。50周年、誠におめでとうございます」

次に父母会奨学基金の制定を受けての寄付目録贈呈が行われ、全国の各地区の父母会からの祝賀メッセージ動画も流された。そして今年「元父母の会」が設立するにあたっての、今村健会長による挨拶が行われた。元父母の会は子どもが卒業したあとも父母の会のように学生の応援活動をするための会だ。

「明治大学には頑張る学生が多い。しかし、子どもが卒業して父母会からも抜けてしまうと、そうした頑張る学生を応援する機会が減ってしまう。学生を応援しているとなぜかこっちが元気になっている。これからも学生たちを支える活動に尽力していきたいと思います」

さっそく入会した元父母の方もいた。「父母の会の活動が本当に楽しかったんです。でも、息子が卒業したあとは野球やラグビー、駅伝などの応援に行きたくてもなかなか一人では行けませんでした。また父母の会のような活動ができると思うと、これからは楽しみです」



式典は校歌斉唱をもって閉幕。続いて行われた記念講演にも多くの父母が参加した。「女性法曹のパイオニア三淵嘉子の素顔」と題された村上一博教授による講演だ。「女性が社会科学を学べる場所として門戸を開いたのは実は明治大学なんです」と説明し、法曹関係法令の沿革や女子教育の変遷などについて講義。

「三淵嘉子さんは女子部から法学部に進み、昭和13年に女性として初めて高等試験司法科に合格して弁護士になりました。加えて言えば、女性で初の国会議員になった松山千恵子さんは明治ですし、女性で初の税理士の加藤愛子さんも明治。『明治がナンバーワン』というのも伊達ではないのです」と説明し講演を終えた。

講演を聞いた父母の一人はこう話す。

「私は働きに出なくてはならなかったので大学には進めませんでした。でも、娘がこんなにも素晴らしい大学に受かってくれて、そして父母会があったおかげで、こうして大学に来られて講義も受けられました。娘が私の夢を叶えてくれたようです」

父母会から元父母の会へ、その輪はさらに広がっていくに違いない。

(記事：インパクト 森祐一)

新学期スタート!! 新たな「まなび」を始めてみませんか 5月開講リバティアカデミー講座を一部ご紹介



★ オンライン開催講座は、全国のご自宅から受講可能!
★ ライフスタイルやお住いのエリアに合わせてお選びいただけます!

ハプスブルク家の人々—6人の大君主たち

- 開催日：5/10(金)～6/14(金) 全6回
- 時間：10:30～12:00
- 受講料：19,800円(税込)
- 申込締切：4/30(火)
- 担当講師：菊池 良生(明治大学名誉教授)
- 受講形式：対面型(駿河台キャンパス)



詳細・申込



旅する世界遺産

- 開催日：5/10(金)～6/14(金) 全6回
- 時間：11:00～12:30
- 受講料：19,800円(税込)
- 申込締切：4/30(火)
- 担当講師：目黒 正武
(日本イコモス国内委員会会員)
- 受講形式：ハイブリッド型(対面・オンライン)



詳細・申込



近世初頭におけるイソップ寓話の伝来と受容

- 開催日：5/14(火)～5/28(火) 全3回
- 時間：11:00～12:30
- 受講料：9,900円(税込)
- 申込締切：4/30(火)
- 担当講師：渡 浩一
(元明治大学国際日本学部専任教授)
- 受講形式：リアルタイム配信型(Zoom)



詳細・申込



見逃し配信付き

モーツァルト：『魔法の笛』を読み・聴く

- 開催日：5/16(木)～5/30(木) 全3回
- 時間：14:00～15:30
- 受講料：9,900円(税込)
- 申込締切：5/7(火)
- 担当講師：須永 恆雄(明治大学名誉教授)
- 受講形式：リアルタイム配信型(Zoom)



詳細・申込



見逃し配信付き

夏目漱石『三四郎』を読む—明治の〈青春〉—

- 開催日：5/14(火)～5/28(火) 全3回
- 時間：13:00～14:30
- 受講料：9,900円(税込)
- 申込締切：4/30(火)
- 担当講師：藤澤 るり
(元明治大学・東京大学非常勤講師 文学博士)
- 受講形式：ハイブリッド型(対面・オンライン)



詳細・申込



「文化」から見る中国史10(「隋唐帝国講座」を継いで)

- 開催日：5/16(木)～7/11(木) 全5回
- 時間：15:00～16:30
- 受講料：16,500円(税込)
- 申込締切：5/7(火)
- 担当講師：氣賀澤 保規
(元明治大学教授 明大東アジア石刻文物研究所所長(公財))
- 受講形式：対面型(駿河台キャンパス)



詳細・申込



風船爆弾(「ふ号」兵器)から80年

- 開催日：5/18(土)～6/15(土) 全3回
- 時間：11:00～12:30
- 受講料：9,900円(税込)
- 申込締切：5/8(水)
- 担当講師：山田 朗(明治大学文学部専任教授)
- 受講形式：リアルタイム配信型(Zoom)



詳細・申込



見逃し配信付き

第72回 明治大学博物館公開講座考古学ゼミナール

- 開催日：5/31(金)～6/28(金) 全5回
- 時間：15:00～16:30
- 受講料：11,000円(税込)
- 申込締切：5/21(火)
- 担当講師：島田 和尙
(明治大学博物館学芸員(考古部門))、他
- 受講形式：ハイブリッド型(対面・オンライン)



詳細・申込



各講座QRコードからアクセス。
お申込みは、講座紹介ページの申込ボタンから
この他、様々なジャンルの講座をご用意しております。
詳細はQRコードからホームページへアクセスしてください。

※肩書は2024年2月時点のものを掲載。 ※講座情報は変更する場合があります。最新情報はHPをご確認ください。



お得な「パッケージ割引制度」をご紹介します!



3講座 組合せ自由 14,000円(税込)
割引価格の受講プランをご紹介します!

以下の一覧からお好きな講座を3つお選びいただき、「学び促進パッケージ」
お申込みフォームに希望講座を入力の上、送信してください。

※各講座の紹介ページからお申込みの場合は、割引が適用されませんのでご注意ください。



「学び促進パッケージ」
お申込みフォーム

対象講座 受講形式：リアルタイム配信型(Zoom)・オンデマンド配信型・ハイブリッド型

	講座名	講師	曜日・時間	回数	開講日
①	投資・資産運用のためのはじめての企業分析	岸 泰裕	水・19:30～20:30	5	5/8
②	実践!ビジネスモデル入門講座	鮫島 淳	土・10:30～11:30	5	5/11
③	新：今すぐ使える心理学コミュニケーションスキル	堀口 瑞予	木・19:30～20:30	5	5/16
④	Wellbeing や人的資本経営、SDGsにもつながる効果的な「健康経営」の始め方	新井 卓二	火・19:30～20:30	5	5/28
⑤	思考の質を高める情報編集の方法	片山 淳	土・10:30～11:30	5	6/15
⑥	はじめてのサステナビリティ・ESG	岸 泰裕	水・19:30～20:30	5	6/12
⑦	心のセルフマネジメント	遠藤 美保	土・13:30～14:30	5	8/3
⑧	人事の定量分析	坂下 幸紀	木・19:30～20:30	5	6/27
⑨	ビジネスパーソンのための財務諸表監査入門	長吉 眞一	土・10:30～11:30	5	7/6
⑩	現代アジアを読み解く	藤森 浩樹	土・10:30～11:30	5	7/20
⑪	もう職場の人間関係には悩まない!対話力実践講座	趙 友貴	月・19:30～20:30	5	6/3
⑫	投資で創る豊かな社会【ハイブリッド】	中野 晴啓	木・19:30～20:30	4	5/23
⑬	経営学余話(余話シリーズ PART1)【アーカイブ】	吉村 孝司	9月末まで視聴可	5	4/1
⑭	経営学余話(余話シリーズ PART2)【アーカイブ】	吉村 孝司	9月末まで視聴可	5	4/1
⑮	経営学余話(余話シリーズ PART3)【アーカイブ】	吉村 孝司	9月末まで視聴可	5	4/1
⑯	経営学余話(余話シリーズ PART4)【アーカイブ】	吉村 孝司	9月末まで視聴可	5	4/1
⑰	開発者本人が分析する「ヒット商品を生み出した訳」【アーカイブ】	高橋 和良	9月末まで視聴可	5	4/1
⑱	Excelで学ぶデータ解析入門【アーカイブ】	青沼 君明	9月末まで視聴可	5	4/1
⑲	Excelで学ぶ実務データの分析【アーカイブ】	青沼 君明	9月末まで視聴可	5	4/1
⑳	大人の英語発音講座【アーカイブ】	清水 あつ子	9月末まで視聴可	5	4/1
㉑	弥生時代研究の歩み(1)【アーカイブ】	石川 日出志	9月末まで視聴可	5	4/1

各講座の詳細および講座紹介動画はこちらから。



(PDF:959KB)

地区父母会の活動を紹介します

父母会ホームページでは、各地区父母会の活動報告やお知らせ、ご父母ならではの動画をご覧ください。
所属する(お住まいの)地区父母会の活動をご覧ください。



父母会ホームページ
<https://www.meiji-parents.jp>



父母会川柳募集中
<https://forms.office.com/r/1VQaASxVBX>

2023明治大学熊本県学生交流会のご報告



11月25日(土)、明治大学紫紺館椿山荘で学生交流会を開催し、学生15名、来賓1名、父母11名が参加しました。

徳島県父母会親睦会を開催いたしました



12月15日(金)、徳島県父母会親睦会を開催し、14名が参加しました。

東西父母交流会開催報告



12月9日(土)、第4回定例役員会と、埼玉県東部・西部地区交流会を開催しました。

ラグビー明早戦2023観戦報告



12月3日(日)、国立競技場にて関東大学ラグビー対抗戦の「明早戦」を観戦しました。

第19回明治大学父母交流会参加



11月26日(日)、駿河台キャンパスにて父母交流会が開催され、鳥取県役員11名が参加しました。

ラグビー明早戦 応援会の ご報告



11月25日(土)、コロナ後初めてとなる学生交流会を開催し、学生20名、父母14名が参加しました。

学生相談室講演会



12月16日(土)、学生相談員長・農学部准教授の小島信彦先生によるオンライン講演会が開催されました。

体育会ボードセーリング部の一行をお迎えしました



11月15日(水)～17日(金)に開催された大会のため来沖したボードセーリング部に、差し入れをしました。

第100回箱根駅伝応援報告



1月2日(火)・3日(水)、川崎と横浜で箱根駅伝の応援観戦を行い、選手たちに声援を送りました。

東京六大学野球秋季リーグ 法政戦応援会のご報告



10月21日(土)、明治神宮球場で行われた明治vs法政の応援会を開催し、130名が参加しました。

ラグビー明早戦応援観戦



12月2日(土)、国立競技場で行われたラグビー明早戦を宮崎県父母会5名で観戦しました。

ラグビー明早戦 応援会のご報告



12月3日(日)、ラグビー関東大学対抗戦 明治大学vs早稲田大学の応援会を開催しました。

埼玉県東部地区・西部地区 父母会交流会報告



12月9日(土)、埼玉県東部地区と西部地区の交流会を開催し、親睦を深めました。

学生生活応援グッズを送付



12月末、滋賀から遠く離れて暮らす子供たちに向けて、学生生活応援グッズを送付しました。

明治大学交響楽団第100回記念定期演奏会鑑賞のご報告



12月28日(木)、明治大学交響楽団第100回記念定期演奏会の鑑賞会を行いました。

第100回箱根駅伝往路応援会のご報告



1月2日(水)、校友会小田原地域支部と神奈川県西部地区父母会で箱根駅伝の応援会を開催しました。



新年懇親会を行いました



1月20日(土)、21名の参加で新年懇親会を開催し、父母会の活動について情報交換をしました。



第100回東京箱根間往復大学駅伝競走応援会のご報告



1月3日(水)、4年ぶりに沿道での声援が解禁となった箱根駅伝の応援会を開催し、復路10区の応援に行きました。



大分県学生&父母交流会を開催しました!



1月4日(木)、学生と父母の交流会を開催し、学生13名、父母20名、校友1名の合計34名が参加しました。



校友会新潟支部役員会参加報告



1月20日(土)、校友会の役員会に参加し、新潟県父母会の活動報告をしました。



明治大学校友会松山支部総会への出席



1月20日(土)、校友会松山支部の総会に、父母会役員より会長・副会長の2名が出席しました。



ふるさと便を送ります!



1月20日(土)、役員7名で岡山県出身学生97名に特産品を送る準備を行いました。



第100回箱根駅伝(復路)応援会のご報告



1月2日(火)・3日(水)、第100回となる箱根駅伝の応援会を開催しました。



応援団第71回定期演奏会のご報告



12月18日(月)、応援団吹奏楽部、バトン・チアリーディング部による「第17回定期演奏会」が行われました。



生田新校舎募金ご協力をお願い

生田キャンパスの新たな学び舎「第二中央校舎(仮称)」の建設がはじまりました。完成は2025年! 緑豊かなキャンパスの特徴を生かし、学生たちのランドマークとなる校舎です。皆さまからのご支援・ご協力を引き続きお願い申し上げます。



本棚募金

あなたの本棚が学生の未来を支援します!

本棚で眠る本、積みあがったCDやDVD、もう使わないゲームソフトが学生の支援につながります。



お申込み方法

- ①書籍をダンボール・紙袋に詰めます
- ②お申込み(お申込みはwebからのみとなります)
- ③買取相当額が本学に寄付されます

メルカリ寄付

役目を終えたものを、寄付金に。



連合父母会創立50周年記念式典当日に、ご提供いただきました。学生の支援に活用させていただきます。



応援しています

校歌誕生100年プロジェクト



明治大学校歌

児玉花外 作詞
山田耕柞 作曲

Tempo di marcia ben marcato (♩=112)

しーらくもなびくーすーるーがだいまー
ゆひいでたるーわーこーうどがつくやじだ
いのあーけーのーかねぶんかのうし
おーみーちーびきてとげしいしんのはー
えーになうーめいじそのなぞわれらーがほこ
うーめいじそのなぞわれらーがほこ

白雲なびく駿河台
眉秀でたる若人が
撞くや時代の暁の鐘
文化の潮みちびきて
遂げし維新の栄になふ
明治その名ぞ吾等が母校
明治その名ぞ吾等が母校

権利自由の揺籃の
歴史は古く今もなほ
強き光に輝けり
独立自治の旗幟し
高き理想の道を行く
我等が健児の意気をば知るや
我等が健児の意気をば知るや

霊峰不二を仰ぎつつ
刻苦研鑽他念なき
我等に燃ゆる希望あり
いでや東亜の一角に
時代の夢を破るべく
正義の鐘を打ちて鳴らさむ
正義の鐘を打ちて鳴らさむ



knowledge is power

「地球課題に取り組む第一歩は知識の共有」と、学生主催による父母たちとのSDGs勉強会が中野キャンパスで開催されました。まさに「知は力なり」、16世紀から17世紀にかけての哲学者フランシス・ベーコンの主張に基づく格言そのもの素晴らしい機会となりました。詳しくは東京都多摩地区父母会のホームページ報告で。



父母との勉強会を企画した学生たち



10月28日を「校歌の日」に制定



アニメ「明治大学校歌」誕生物語り



東京都多摩地区
父母会

